

独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 登別病院通信

Japan
Community
Health care
Organization

発行日 2023年5月
NO.22



撮影者 野村 典弘 様

今月号の内容

- 新制度「産後パパ育休」を取得して ●就任のごあいさつ
- 新年度採用者のご紹介 ●令和4年度 看護研究発表会に参加して
- 部署紹介 ●腰に負担掛かっていませんか？
- 外来診療のご案内



新制度「産後パパ育休」を取得して

リハビリテーション室 大塚 峻 祐

私は、長女が誕生したため、新制度の「産後パパ育休」を4週間取得しました。

制度の決まりで、産後8週までの間に取得する必要があったため、産後4週目から4週間の期間に当てることにしました。

制度のメリットは、妻の負担の軽減に繋がるということです。父親は夜間の授乳を行うことは困難であるため、妻の睡眠を確保することはできませんでしたが、産後パパ育休のおかげで日中、自宅にいて育児や家事の分担を行うことができました。また、育児時間が長いことで子供の成長を近くで感じることができました。

これから育休の取得を検討されている方がいましたら、ぜひ利用するべきだと思います。生まれてしばらくは3時間毎の授乳、オムツ交換、寝かしつけの連続ですし、寝たと思い布団へ置くと起きるため、再チャレンジ。それを繰り返すとまた次の授乳の時間となり、妻も生まれる前から不眠を覚悟していましたが終わりの見えない睡眠不足により疲弊していました。しかし、育休を利用することで少し肩代わりができます。また、何より新生児期は短く、すぐに大きくなってしまうため、小さなわが子とゆっくり向き合うことができる時間がとれたことが日々の癒しであり、仕事への活力となりました。もちろん、大変でしたが・・・。



就任のごあいさつ

令和5年4月1日付けでJCHO北海道病院から看護部長に就任いたしました沓澤（くつざわ）と申します。歴代の鈴木部長、伊藤部長は北海道病院から転勤した縁もあり、登別病院はとても近しく感じておりました。

当院は、急性期一般病棟、地域包括ケア病床、回復期リハビリテーション病棟、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター、地域包括支援センターを運営しており、地域包括ケアシステムの要としての役割があります。多職種と連携して地域住民のニーズに応え、生活を支えていきたいと思います。看護部として、スタッフ一人ひとりが自律し質の高い看護を提供できるようにサポートしていきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げになりましたが、医療現場では引き続き感染対策の徹底を継続していく必要があります。とは言え、緩和されることも増えるため、今後は地域住民の疾病予防、健康増進のための保健予防活動にも注力していきたいと思います。これからも皆様から信頼される病院を目指してまいります。



沓澤 佳代子

採用者のご紹介 はじめまして！

新しく登別病院の職員になりました
スタッフをご紹介します。

- | | |
|------|---------|
| ①職 種 | ③趣 味 |
| ②出身地 | ④一言コメント |



● 金 江 剛

- ①整形外科医師
- ②福岡県
- ③お酒を嗜むこと、ドライブ、映画鑑賞
- ④地域の皆さんが安心できる診療を提供していきたいと考えております。慣れない環境でご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



● 松 本 洋 太

- ①整形外科医師
- ②福岡県
- ③ゴルフ、スノーボード、旅行、ダイビング
- ④地域の医療に貢献できるよう頑張ります。北海道の様々なところを訪れたいです。よろしくお願いします。



● 水 野 光

- ①管理栄養士
- ②札幌市
- ③フルート・書道・料理
- ④1年北海道病院勤務後戻ってきました。又よろしくお願いします。



● 新家子 公 人

- ①経理係長
- ②函館市
- ③食べ歩き、サウナ
- ④4月1日付で異動してきました新家子（シンヤコ）と申します。初めての転勤で不安なことは多々ありますが、一日でも早く仕事を覚えて戦力になれるよう頑張っていきたいと思しますのでよろしくお願いします。



● 福 野 和 治

- ①薬剤師
- ②札幌市
- ③ドライブ、フィギュア（主にガンダム＆ドラゴンボール）並べ
- ④薬の事なら、何でもお気軽にお尋ねください。よろしくお願いします。



● 増 田 怜 奈

- ①看護師
- ②札幌市
- ③ドライブ おいしいものを食べる
- ④わからないことをどんどん吸収して頑張ります！



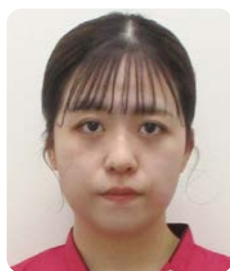
● 岡 田 穂 華

- ①管理栄養士
- ②札幌市
- ③バレーボール おいしいごはん屋さんを探すこと
- ④登別のおいしいごはん屋さんを教えてほしいです！



● 藤 澤 花 菜

- ①看護師
- ②登別市
- ③旅行（美味しいものを食べたり、綺麗な場所へ訪れることです）。読書や音楽を聞くことです。
- ④患者様やそのご家族様へ真摯に寄り添い看護を提供し、笑顔で明るく働きたいと思っています。一生懸命頑張ります！よろしくお願いします。



● 川 村 滯

- ①看護師
- ②登別市
- ③スノボ、運転、温泉めぐり
- ④患者様とのコミュニケーションの時間を大切にしながら、早く一人立ちできるよう頑張ります！



● 藤 澤 夏 実

- ①看護師
- ②登別市
- ③キャンプ 温泉巡り
- ④地域の皆様、入院患者様に寄り添った看護提供を出来るよう頑張ります。よろしくお願いします！



● 宮 谷 奈 央

- ①看護師
- ②伊達市
- ③旅行
- ④患者様が安心・安全に入院生活を送れるように、学習を深め、より良い看護を提供できるように頑張ります。



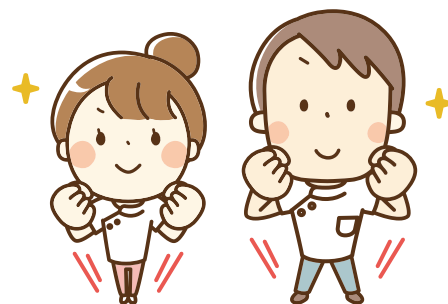
● 村 上 唯里亜

- ①作業療法士
- ②芦別市
- ③登山、釣り
- ④慣れるまでご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。



● 藤 代 彩 花

- ①看護師
- ②白老町
- ③カラオケ
- ④患者様が安心安全に過ごせるように看護を提供して、自宅復帰のサポートができるように努力していきたいと思います。



● 令和4年度 看護研究発表会に参加して ●

東病棟 増 尾 史 恵

今回、看護研究発表会に参加し、他部署の発表を聞くことで自身の経験を振り返るきっかけとなり、貴重な経験をさせていただきました。

訪問看護の看取りについての研究発表では、患者様・ご家族様の気持ちに寄り添い、疾病の受容過程に合わせた看護を展開していくことが大切であると感じました。私自身も日々看護を行う上で、患者様やご家族様に対する声掛けや関わり方に戸惑う場面があるため、しっかりと患者様・ご家族様の気持ちを確認し支援していきたいと思います。

西病棟の新人教育についての研究発表では、その世代の特徴を踏まえて指導方法を工夫していくことが大切であると改めて感じました。私自身が新人看護師の指導を行った経験



を振り返ると、自身が受けた教育をベースに指導を考えてしまう場面が多くありました。しかし、世代が異なることで考え方や感じる不安にも特徴があるため、チーム全体でそれらを考慮しながら指導方法を工夫していくことが重要だと感じました。

今回学んだことを生かし、より良い看護を行っていただけるよう努めたいと思います。



部 署 紹 介

リハビリテーション室の院外に向けた活動紹介

リハビリテーション室 堀 切 元 気

リハビリテーション室では保健活動委員会を設置しており、情報発信班と外部活動班に分かれて活動を行っています。主な活動として、情報発信班では筋力強化や脳トレ等に効果のある「リハビリ元気体操」の作成や発信、登別市社会福祉協議会が発行している「まごころレター」の体操監修等を行っています。外部活動班では登別市の介護予防事業に携わり、市内の病院・施設のリハビリスタッフと共に「介護予防活動リーダー育成研修」、「介護予防教室」、「通いの場支援事業」の企画・運営・参加を行っています。



その中で私は外部活動班として市内の介護予防事業に参加してきました。活動内容は参加者の体力測定（握力、10m歩行など）や認知症予防・フレイル予防の講話を行い、かるやか体操の指導や様々な体操の作成を行いました。改めて勉強し直すことや事前準備の大変さもありましたが、参加者からは「また次も参加したい！」「実際に町内会の活動でやってみます！」などの好評を頂く事が出来ました。また、参加者の中から新しく通いの場を立ち上げた方もおり、私達もやってよかった！とやりがいを感じています。

今年度も介護予防事業は開催予定となっています。市のホームページや広報に日程や参加方法が掲載されていますので、「行ってみたい！」と思った方は参加してみたいはいかがでしょうか。



腰に負担掛かっていませんか？

近年、腰への負担から腰痛を訴える方が多くなっています。

そのため厚生労働省では、腰痛予防を目的として、重いものを持つ作業や介護作業など腰に負担の掛かる作業に従事する労働者を雇用する事業者に対して、年に2回の腰椎健診を努力義務としています。

当院でも腰椎健診を実施しており、所要時間は30分程度です。

事業者だけではなく個人の方でも受診は可能で、同時に骨粗鬆症の健診も可能です。

今は大丈夫でも、知らぬ間に腰へ負担が掛かっていて、突然腰痛!!

なんてことにならないように受診をお勧めします。



詳しくは健康管理センターにお問い合わせください。

問い合わせ先 健康管理センター（直通） ☎(0143)80-1137

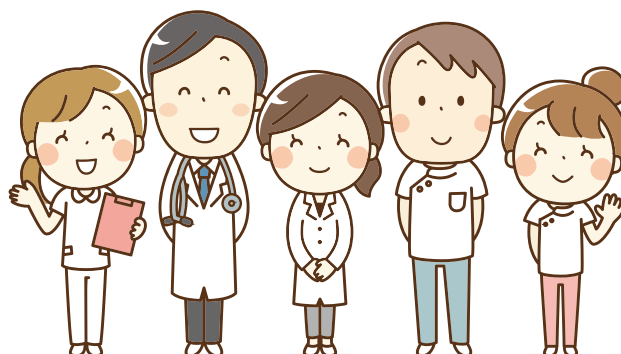
■—— 症状が既にある場合は外来へご相談ください。 ——■

●健診料金

(税込)

腰椎健診	初 回：9,900円（問診・レントゲン撮影および触診）
	2回目以降：3,300円（問診のみ）※
骨粗鬆症の健診	1,650円

※レントゲン撮影等を希望される場合はご相談ください。



● 外来診療のご案内 ●

診療受付時間 8時30分～11時30分
診療開始時間 9時（脳神経内科9時30分）～

● 外来診療担当医

		月	火	水	木	金
整形外科	午前	小澤 慶一	小澤 慶一	江崎 克樹	小澤 慶一 (予約10時迄)	江崎 克樹
		金江 剛	江崎 克樹	金江 剛	松本 洋太	金江 剛
				松本 洋太		松本 洋太
内科	午前	石川 典俊	石川 典俊	石川 典俊 最終水曜 糖尿病専門医 國崎 哲	石川 典俊	石川 典俊
			代田 充	代田 充	代田 充 (第1・第3)	横山 豊治
脳神経内科	午前				出張医	
泌尿器科	午前			出張医		

● 診療体制が変更となる場合があります。その際は院内告知やホームページ上でお知らせします。



〈各交通機関〉

- JR登別駅下車（特急列車停車）（徒歩10分）
- 札幌－室蘭高速バス登別下車（徒歩7分）
- 道央自動車道：登別東インターより2分



独立行政法人地域医療機能推進機構登別病院

〒059-0598 登別市登別東町3丁目10番地22

TEL (0143) 80-1115 FAX (0143) 80-2250

URL : <https://noboribetsu.jcho.go.jp>

Mail : main@noboribetsu.jcho.go.jp

JCHO登別病院通信 No.22

2023年5月発行

出版責任者 院長 石川 典俊

編集長 事務長 長尾 真人